



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年7月31日

上場会社名 東海染工株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 3577 URL http://www.tokai-senko.co.jp
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 古澤 秀充
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 八代 健太郎 TEL 052-856-8141
 四半期報告書提出予定日 2019年8月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	3,436	△4.5	123	△29.0	120	△38.4	△29	—
2019年3月期第1四半期	3,598	△2.5	174	△15.3	195	△12.7	40	△33.4

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △8百万円 (ー%) 2019年3月期第1四半期 △142百万円 (ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△8.92	—
2019年3月期第1四半期	12.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	14,095	7,746	48.5
2019年3月期	14,746	8,046	48.3

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 6,840百万円 2019年3月期 7,125百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	45.00	45.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

2020年3月期の期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,800	△1.7	230	△14.7	240	△23.1	30	△67.4	8.99
通期	14,700	1.3	900	19.6	920	14.0	420	2.5	125.91

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	3,614,252株	2019年3月期	3,614,252株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	333,090株	2019年3月期	278,836株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	3,318,403株	2019年3月期1Q	3,335,929株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、米中間の貿易摩擦激化や中国経済の減速により海外環境が悪化し、依然として先行き不透明な状況が続いております。

染色加工業界におきましては、苛性ソーダなどの基礎薬品価格の高止まりに加えて、染料価格や物流コストの上昇が収益を圧迫する厳しい状況が続いております。とりわけ染料は中国における環境規制強化に加え、3月に発生した同国原料工場の爆発事故の影響もあり、大幅に価格が上昇しコストアップに拍車が掛かっております。

このような状況のもと、当社グループは染色加工事業にて、加工料部門では国内で引き続き加工料金の見直し、取引慣行の適正化、コスト削減に注力し、海外ではインドネシア子会社で旺盛な国内需要の取り込み、タイ国子会社では再建のため生産体制の見直し、品質改善に取り組みました。その一方で、周辺事業の売上拡大に向けて、縫製品販売事業、テキスタイル販売の売上増に努めると同時に、保育サービス事業の収益改善、機械販売事業の販売拡大、洗濯事業の商量増加に取り組み、全事業分野で収益力の強化に努めてまいりました。

しかしながら、当第1四半期連結累計期間においては、これらの改善を進めている途上にあり、売上高は3,436百万円（前年同期比4.5%減、161百万円減）となり、営業利益は123百万円（前年同期比29.0%減、50百万円減）、経常利益は120百万円（前年同期比38.4%減、75百万円減）、親会社株主に帰属する四半期純損失は29百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益40百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

①染色加工事業

染色加工事業は、売上高は2,656百万円（前年同期比5.0%減、139百万円減）となり、営業利益は104百万円（前年同期比32.8%減、50百万円減）となりました。

染色加工事業における部門別（加工料部門、テキスタイル販売部門）の業績は次のとおりであります。

（加工料部門）

国内では、織物加工におきましては、ユニフォーム関連など非衣料分野の受注は堅調に推移しましたが、定番商品の受注が客先の在庫調整もあり減少し減収となりました。編物加工では、前期に進めた採算重視の構造改革の結果、生産量を減らし減収となりましたが収益性は改善しております。

海外では、インドネシア子会社は、国内客先の受注が順調に推移し加工料部門では増収となりましたが、タイ国子会社の同部門では、中国製品など輸入品との競合が激化しており、受注に苦戦し減収となりました。

これらの結果、加工料部門の売上高は2,142百万円（前年同期比4.6%減、103百万円減）となりました。

（テキスタイル販売部門）

国内は、新規客先の開拓に加えユニフォーム向けや資材用途商品の販売拡大に努めましたが、カジュアル用途商品の販売が低迷し減収となりました。海外では、インドネシア子会社にて日本向け販売が落ち込んだことで減収となりましたが、タイ国子会社では高単価商品の受注増加により増収となりました。

これらにより、テキスタイル販売部門の売上高は513百万円（前年同期比6.6%減、36百万円減）となりました。

②縫製品販売事業

縫製品販売事業は、ユニフォーム関連商品やイベント関連商品など受注強化に努めましたが、量販店向けの販売低迷により、売上高は84百万円（前年同期比48.1%減、78百万円減）、営業損失は6百万円（前年同期は営業利益3百万円）となりました。

③保育サービス事業

保育サービス事業は、主力の企業内保育の価格改定が奏功したことに加え、原価管理の徹底により収益性を高めたことで売上高は633百万円（前年同期比7.0%増、41百万円増）、営業利益は11百万円（前年同期比118.4%増、6百万円増）となりました。

④倉庫事業

倉庫事業は、商量確保のため新規客先の取引数量を伸ばしましたが、ニット製品の取扱量減少により売上高は58百万円（前年同期比3.3%減、2百万円減）、営業損失は2百万円（前年同期は営業利益2百万円）となりました。

⑤その他事業

当セグメントには、機械販売事業、不動産賃貸事業、洗濯事業が含まれております。機械販売事業においては、海外向けの販売が好調に推移し増収となりました。洗濯事業においては、前期に実施した生産キャパの倍増を背景に、商量を増加させ増収となりました。

この結果、その他事業における売上高は136百万円（前年同期比98.8%増、67百万円増）となり、営業利益は36百万円（前年同期比373.9%増、28百万円増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、14,095百万円(前連結会計年度末比4.4%減、650百万円減)となりました。これは主に現金及び預金の減少204百万円、受取手形及び売掛金の減少323百万円、投資有価証券の減少114百万円等によるものです。

負債は、6,348百万円(前連結会計年度末比5.2%減、350百万円減)となりました。これは主に電子記録債務の減少149百万円、賞与引当金の減少98百万円、長期借入金の減少120百万円等によるものです。

純資産は、7,746百万円(前連結会計年度末比3.7%減、299百万円減)となりました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純損失による減少29百万円、配当金の支払いによる減少150百万円、自己株式の取得による減少63百万円、投資有価証券の時価評価に伴うその他有価証券評価差額金の減少79百万円等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想につきましては、2019年5月9日公表時から変更していません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,079,755	1,875,304
受取手形及び売掛金	3,473,996	3,150,180
商品及び製品	192,636	195,143
仕掛品	340,313	341,846
原材料及び貯蔵品	416,997	395,054
その他	109,039	142,384
貸倒引当金	△82,700	△82,390
流動資産合計	6,530,038	6,017,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,478,111	1,481,349
機械装置及び運搬具（純額）	2,247,235	2,182,422
土地	1,789,904	1,792,302
建設仮勘定	26,200	96,236
その他（純額）	297,265	280,880
有形固定資産合計	5,838,718	5,833,192
無形固定資産		
その他	90,689	92,378
無形固定資産合計	90,689	92,378
投資その他の資産		
投資有価証券	1,919,144	1,804,931
繰延税金資産	51,627	38,318
その他	318,997	312,617
貸倒引当金	△3,172	△3,172
投資その他の資産合計	2,286,596	2,152,696
固定資産合計	8,216,005	8,078,266
資産合計	14,746,043	14,095,788

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	936,781	911,703
電子記録債務	859,130	709,261
短期借入金	910,000	1,010,000
未払法人税等	93,846	24,222
賞与引当金	166,290	67,363
その他	1,127,358	1,150,173
流動負債合計	4,093,406	3,872,724
固定負債		
長期借入金	975,000	855,000
役員退職慰労引当金	22,328	23,247
退職給付に係る負債	1,014,837	996,018
資産除去債務	42,951	43,194
その他	550,663	558,635
固定負債合計	2,605,780	2,476,097
負債合計	6,699,187	6,348,821
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,300,000	4,300,000
資本剰余金	1,400,120	1,400,120
利益剰余金	2,495,970	2,316,267
自己株式	△497,448	△560,551
株主資本合計	7,698,641	7,455,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	384,254	304,980
為替換算調整勘定	△892,954	△860,243
退職給付に係る調整累計額	△64,813	△60,301
その他の包括利益累計額合計	△573,512	△615,563
非支配株主持分	921,728	906,694
純資産合計	8,046,856	7,746,967
負債純資産合計	14,746,043	14,095,788

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	3,598,220	3,436,221
売上原価	2,995,252	2,874,531
売上総利益	602,967	561,689
販売費及び一般管理費	428,506	437,867
営業利益	174,461	123,821
営業外収益		
受取利息	1,631	3,675
受取配当金	26,917	20,428
為替差益	9,148	—
雑収入	5,273	3,398
営業外収益合計	42,971	27,502
営業外費用		
支払利息	3,898	3,977
為替差損	—	18,257
雑支出	18,052	8,645
営業外費用合計	21,951	30,880
経常利益	195,481	120,443
特別利益		
投資有価証券売却益	1,353	—
特別利益合計	1,353	—
特別損失		
社葬費用	—	24,434
特別損失合計	—	24,434
税金等調整前四半期純利益	196,835	96,008
法人税、住民税及び事業税	60,536	46,064
法人税等調整額	35,382	34,156
法人税等合計	95,918	80,220
四半期純利益	100,917	15,788
非支配株主に帰属する四半期純利益	60,633	45,397
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	40,283	△29,609

（四半期連結包括利益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
四半期純利益	100,917	15,788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△114,844	△79,273
為替換算調整勘定	△138,107	49,889
退職給付に係る調整額	9,697	4,904
その他の包括利益合計	△243,255	△24,478
四半期包括利益	△142,337	△8,690
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△123,544	△54,897
非支配株主に係る四半期包括利益	△18,793	46,206

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,789,231	155,486	592,646	152	3,537,517	60,702	3,598,220	—	3,598,220
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	6,624	7,311	—	59,899	73,834	7,777	81,612	△81,612	—
計	2,795,855	162,797	592,646	60,052	3,611,352	68,479	3,679,832	△81,612	3,598,220
セグメント利益	155,334	3,513	5,134	2,780	166,763	7,608	174,371	90	174,461

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである機械販売事業、システム事業、洗濯事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額90千円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	染色加工	縫製品 販売	保育 サービス	倉庫	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	2,646,494	84,199	633,878	5,238	3,369,810	66,410	3,436,221	—	3,436,221
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	9,526	252	—	52,810	62,590	69,749	132,339	△132,339	—
計	2,656,020	84,452	633,878	58,049	3,432,400	136,160	3,568,560	△132,339	3,436,221
セグメント利益又は 損失(△)	104,346	△6,898	11,214	△2,980	105,682	36,058	141,741	△17,920	123,821

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである機械販売事業、システム事業、洗濯事業及び、付随事業である不動産賃貸事業を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額△17,920千円はセグメント間取引消去であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。